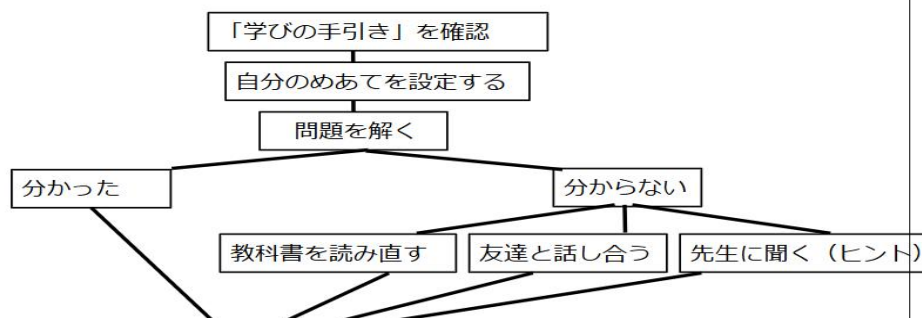


【GIGA×指導の工夫・改善】 クラウドで学びの状況を参照し適切に支援を行った取組

算数科の学び（一部）



子供が、学習の見通しをもち自分で学びを進めることができるよう、学びの手引き（学習課題・学習の進め方・評価規準等）をクラウドにアップした。

子供たちは、クラウドで「学びの手引き」を確認し、自分のめあてを設定し、本時の問題を解いた。

＜考察＞

クラウドで、学びの状況をいつでも参照可能にすることで、個別最適な学びを可能にしつつ、自分で解決方法を選択するという「子供が主語」の授業改善を実現できた。

子供や教員が参照したクラウド情報

めあて		どのように
Aさん	小数を全部自分でやる。わからないやつを先生で教えてもらおう。小数のきまりを見つめる。	先生にヒント
Bさん	小数点の位置やあまり場所を気をつける。また友達に説明したり教えられるようになりたい	友達と話し合う
Cさん	小数のわり算の難しい問題や、引っかりやすい問題を作る。友達にできるだけ簡単に分かりやすく説明したり教えたりする。全部わかったら、プリントを引っかからずにやる。	分かった

教師の支援

- ・自力で分かった子は次の問題に進む。
- ・分からなかった子は、「教科書を読みなおせば分かるかも」「友達と相談すれば分かりそう」「全く分からないから先生に聞こう」などと、自分に合った解決方法を選択した。
- ・友達と話し合いたい子供たちは、「友達と話し合う」を選んでいる子のところに行き、話し合いを始めた。
- ・教師は、「友達と話し合う」を選んだ子供同士をつなぐ声掛けをしたり、「先生にヒント」を選んだ子の対応をした。